

# MOVE 11

2020  
November  
Vol.564

The Kawaguchi Chamber of Commerce & Industry

## 「withコロナ」という ニューノーマル ～新たな一步を踏み出すために～

コロナ感染対策にコストがかかる  
支援や補助金について教えてほしい

会社をつぶしたくない

事例や取り組んでいる  
姿を見ると元気ができる

会員の声を聴いて  
支えていってほしい

感染予防対策や従業員が  
感染した時の対策事例を教えてほしい

会報誌や新聞が  
支援策を知る情報源

家賃支援給付金という名前から  
駐車場が対象とは思わなかった

購買意欲が  
あがるような支援を考えて

深く踏み込んだ支援が必要  
長期的・持続的な支援を

# MOVE 11

2020 November

## CONTENTS

### 《特集》

#### 3 危機を乗り越え、安定から成長へ

～川口商工会議所と地元金融機関との意見交換会(令和2年10月)～

6 先を見据えた会社運営－資金繰りのポイント－

8 専門家との強力タッグで経営のチカラを取り戻す！－元気アシストプログラム－

10 変わるビジネス、生き抜くヒントがここにある！－会員事業者の取り組み紹介－

16 補助金・給付金・支援金・雇用調整助成金

18 コロナ禍でがんばるお店を応援します！－プレミアム付元気川口商品券－

19 GO TO Eat・Travel キャンペーン

20 実録 やってみた! オンライン(ビデオ)座談会、セミナー&交流会

22 医療現場の最前線－新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について－

24 知って備えて予防する－事業所の感染対策－

川口商工会議所では、『新型コロナウイルス感染症に関する企業向けガイドブック』第1版(3月13日発行)・第2版(5月19日発行)・第3版(7月30日発行)を川口商工会議所の会員向けにそれぞれ発行しています。併せてご覧ください。



# 危機を乗り越え、 安定から成長へ

伊藤 光男 会頭



川口商工会議所と地元金融機関との意見交換会(令和2年10月)

新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響によって、深刻な経営環境が続くなか、地域の金融機関はリーマンショック時をも上回る過去最大の金融支援を行い、売上減少に直面する中小企業・小規模事業者の事業継続に大きな役割を果たした。

影響の長期化は避けられない状況にあり、資金調達の第2波、第3波への力強い対応が求められる一方、販路開拓や経営体質強化などビジネスモデル再構築への支援ニーズも高まっている。

地域に立脚する商工会議所と地元金融機関は、ニューノーマル時代においても強く連携し、変わらぬ覚悟で川口の経済と雇用を支える中小企業・小規模事業者の支援を実施する。

## 出席者(敬省略、順不同)

埼玉りそな銀行	川口支店長	関 克巳
武蔵野銀行	川口支店長	岡部 学
川口信用金庫	理事長	木村 幹雄
〃 執行役員・本店営業部長		榎本 英昭
青木信用金庫	専務理事	小勝 和之
〃	本店営業部長	太田 正喜

## 川口商工会議所

会頭	伊藤 光男
副会頭	佐藤 義晴、細野 博隆
委員長	富澤 三継、飯塚 元一
専務理事	廣瀬 進治(総務広報)、矢野 剛(経営支援)
理事・事務局長	伊藤 博
中小企業相談所長	加藤 和

# 金融機関の支援活動について

伊藤会頭:

各金融機関におかれましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者への迅速かつ積極的な金融支援によって事業継続の下支えに取り組まれたことと存じます。

**埼玉りそな銀行:**埼玉県信用保証協会の保証件数は43,000件を超え、金額で8,300億円余と聞いています。当行のシェアはそのうちの約20%で、川口支店の実行額は約80億円と史上稀にみる状況です。コロナ禍の経営環境は2~3年続き、多くの資金ニーズが控えていると認識しており、継続的な金融支援に取り組んでまいります。

**武蔵野銀行:**川口支店の埼玉県信用保証協会付きの貸付額は約40億円にのぼり、過去に例がない規模となっています。地域の金融機関として地元企業の資金繰りを一番に考え対応しており、特に経営が厳しい場合は、埼玉県中小企業再生支援協議会との連携支援を本部と一体になって行っています。

**川口信用金庫:**3月までに全取引先1万社を訪問し、資金が必要な場合はワンストップで手続きを完了させるなど、親切丁寧をモットーにコロナ関連貸付1,217件・194億円、条件変更242件・32億円の対応を図っています。加えて、金庫LANを活用したマッチング情報の共有、冊子「かわしん超トクパスポートなび」の発刊、社労士による雇調金の申請支援なども行っています。

**青木信用金庫:**コロナ関連貸付に関しては、約2,400件・343億円を実行しました。信用保証協会の保証残高は、3月末の215億円に対し8月末で468億円と倍増している状況で、預金も貸付残高もかつてない伸びを示しています。6月以降に全融資先から今後の見通しなどについてヒアリングを行い、資金繰りのほか、販路開拓、人材確保、テレワーク導入などの支援を実施しています。



埼玉りそな銀行  
関 克巳 支店長



武蔵野銀行  
岡部 学 支店長



川口信用金庫  
木村 幹雄 理事長



青木信用金庫  
小勝 和之 専務理事



川口信用金庫  
榎本 英昭 部長



青木信用金庫  
太田 正喜 部長

## 商工会議所

■商工会議所は、日本政策金融公庫と埼玉県の制度融資を取り扱っています。3月～5月のコロナ関連融資は952件と、昨年度1年間の約60%に相当する申し込みがありました。

■商工会議所の取扱件数は4月がピークでした。無利子制度の創設や金融機関への直接申込が可能となったことで、5月以降は減少に転じました。

■借入にあたっては計画をつくり収支を管理することが大切です。商工会議所では、経営指導員(職員)や専門家(中小企業診断士等)が資金計画の策定支援に応じています。



# 中小企業の経営環境について

伊藤会頭:

コロナ禍によって市内の中小企業は深刻な影響を受けました。資金繰りの確保、雇用の維持、感染防止対策など、事業者はあらゆる手を尽くし経営を守っています。

▶鋼材の加工、販売をしていますが、売上は緊急事態宣言が発令された5月が底で、8月がそれに次いで悪い状態です。建築物件は工期の遅れが目立ち、加えて旺盛な中国需要の影響で原材料も高騰しており、厳しい経営に拍車がかかっています。

▶6月の個人の現金や預貯金の残高は1,031兆円と、過去最高に達しています。消費を手控え、お金を手元に置く傾向がたいへん強くなっています。食品の製造販売を営んでいますが、基礎物資の食料関係の家計支出も5か月連続でダウンするなど、異常な事態が続いています。

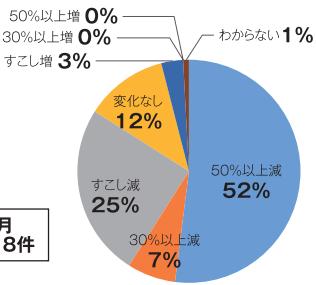
▶当社も売上は5月が最も悪く、6月以降少しずつ回復に転じています。対策としては徹底した経費の節減、設備と投資の抑制、雇用調整助成金の活用、借入による資金調達で対応しています。今後ですが、ウィズコロナは避けて通れないテーマです。マーケティングの再構築やIT投資の加速化など、経営戦略見直しの好機としてこれに取り組んでいきたいと考えています。

▶鋳造業の売上は、前年比20～30%の減少となっています。雇用調整助成金などの公的支援制度を活用し経営の維持を図っています。また、鋳物業界全体として取引慣行の適正化を推進し、先行きが見通せない状況の中でも稼ぐ力の向上に取り組んでいます。

## 会員事業者の現状と見通し(9月末時点)

※商工会議所では、全会員を対象とした電話によるフォローコールを通じ、経営の減少や困りごとなどを取りまとめています。

- 「売上が減少している」とした割合は84%(前月比▲1%)。うち50%以上減少は52%(同▲1%)と厳しい経営状況が続いていると言えます(右グラフ)。
- 今後の見通しについては、「売上が戻る」が31%で前月と比べ2%悪化しました。また、「売上がるかわからない」も約60%(前月と同様値)にのぼっています。
- 融資や給付金など資金調達へのニーズが依然として強く存在する一方で、販路開拓や新製品開発などの新たなチャレンジ意欲がみられるようになっています。



9月  
3018件



佐藤 義晴  
副会頭



細野 博隆  
副会頭



富澤 三継  
副会頭



飯塚 元一  
副会頭



廣瀬 進治  
総務広報委員長



矢野 剛  
経営支援委員長

## 今後の支援活動について

### 伊藤会頭:

コロナによる直接的な影響はこれからが正念場。引き続き総力をあげた支援活動が必要です。商工会議所と金融機関は、事業者の一一番身近で頼りになる存在でなければならないと思います。

**埼玉りそな銀行:**コロナ以前の状態に100%戻ることは難しいという前提で、資金力のあるうちに経費削減に取り組み、収支を整えながら経営の建て直しを図ることが大切かと思います。そのような認識のもとでコロナ関連の融資先から困りごとをお聞きしていますが、売上拡大や資金調達に加え、経費削減、人事制度の整備、非接触対応、デジタル化など多様な支援が求められています。商工会議所や当行独自の支援機能を使って課題解決に貢献したいと考えています。また、資本性ローンの普及や事業承継の一つとして小口を含めたM&Aなどにも取り組みたいと考えています。

**武藏野銀行:**コロナの影響を受けて、当行の場合はすでにコンサルティング営業部という専門部署を設けています。本部の支援担当がエリアコンサルタントを配置し、支援が必要な事業者を銀行全体で支援する仕組みです。また、今後の支援にあたってはマクロの情報に加え、ミクロの情報をしっかりと捉えていかなければならないと思います。商工会議所とも連携を図りながら様々な企業の情報を収集し、地域経済に貢献したいと思います。

**川口信用金庫:**資金調達に加えて、コロナで生じた様々な経営課題の解決に取り組むフェーズになっていくと思います。コロナの影響で取引先の事業者が廃業・倒産に追い込まれないよう、「経営課題シート」を活用しながら全取引先1万社訪問を継続し経営課題の把握に努めます。そのうえで本部と営業店とが一体となり、外部の専門家とも連携して、非金融を含めたきめ細かい支援を行ってまいりたいと思います。

**青木信用金庫:**現在実施しているコロナに対する支援活動を継続するという基本方針のもとで、ヒアリングを通じた資金繰り支援のほか、多様な支援策を提案したいと思います。その中で、専門的な課題に対しては、商工会議所と連携した「チーム・かわビズ」を利用し、ニーズにマッチした専門家派遣を並行したいと思います。仮に売上がコロナ前に戻らなくても、事業継続可能なビジネスモデル構築に向けた支援が最も重要だと考えております。

### 商工会議所

- まずは、経営基盤の再生強化に取り組みます。国の認定を受けた伴走型支援計画に基づき、経営分析や事業再生・改善計画の策定と具体的な実行支援を行います。
- 昨年からスタートした「元気アシストプログラム」(本誌P8~9参照)によって、専門家(中小企業診断士等)による最大10回の長期支援を実施します。
- デジタル化や事業承継などコロナ禍によって重要性の高まった経営課題に対し、しっかりとした支援体制を整えたいと思います。



## きめ細やかな支援策で、ともに地域企業を支えていく

**伊藤会頭:**コロナによってダメージを受けた事業者に対しては、単なる融資だけでなく、返済計画なども考慮したきめ細やかな支援をいただいておりますことを改めて認識しました。コロナは企業活動の停滞のみならず、人口減少やマーケット縮小などに影響を及ぼす恐れもあり、IT化による生産性向上などは待ったなしの状況です。商工会議所といたしましては金融機関の皆様と一緒に、互いに知恵を出し合いながら、新たな資金調達や既存借入の条件変更、売上拡大および財務体質強化など、あらゆる面から地元の中小企業・小規模事業者を応援していきたいと思っています。金融機関の皆様には、引き続き絶大なるご支援をお願いいたします。



# た会社運営

## 資金繰り表は BCP(事業継続計画)です。

川口商工会議所 企業支援コーディネーター  
高橋 聰

ある日の小規模事業者に対する支援中のやり取りです。

社長:「金融機関に、資金繰り表を出してくれと繰り返し言われるんです。」

高橋:「最近、毎月入金が減っているから、心配してくれているのでは?」

社長:「別に借入を検討しているわけでもないのに?余計なお世話だよ。」



コロナの影響を感じながらも、常に強気の社長にはとても負担の様子です。

高橋:「ところで、実際に資金繰り表はつくっているんですか?」

社長:「時々ね。でも、実績を更新するぐらいで、予定まではつくってないよ。」

高橋:「えっ。それで毎月の残高は足りているんですか?」

社長妻:「今はコロナで売上が何割も減ってるのよ。つくっても当たらないわよ!」



しぶしぶ出してきた資金繰り表に、この先1年分の列を足し修正を始めました。

高橋:「とりあえず、前期の数字を入れます。これなら資金残高は十分ですね。」

社長:「当然でしょ。でも今期はそんなに売上は上がらないし予測不能だ。」

高橋:「7月は5割も減ります。では、売上も仕入も前期比5割減にします。」

社長:「そんなに落としたらすぐにお金が無くなるよ。」

高橋:「ほんとだ。令和3年2月に残高マイナスになっちゃいました。」

強気な社長に、ここから本当の資金繰りを始めます。

高橋:「たしか今期から給与とリースが増えました。消費税額も増えてます。」

社長:「あら、来月でショートだ。でも、借入減で元本・利息支出は減るぞ。」

社長妻:「先月入った保険料の引き落としを忘れずにね。あと社長車の修理費。」

社長:「売上5割減はないだろうけど…。明日、金融機関を呼んでくれ!」

未曾有の有事で事業が止まらないように、具体的に対応を決めておく。BCPの策定を国が推奨しています。新型コロナウイルス感染症による売上蒸発は、まさに有事です。経営者は、どんな事態でもお金が止まるこのないよう、資金繰り表で先を見越して、資金工面や支出抑制、助成金・補助金活用など、あらゆる手段で乗り切るための対応を、あらかじめ決めておく必要があります。

ある社長から教わった言葉ですが「資金繰り表はBCP」。商売の縮小規模を何段階にも予測して、それぞれの対応策を複数ついている事業所もあります。まずは、資金繰り表の作成と定期的な更新を続けて、経営者自身が読み解く習慣をつけて、この難局を乗り切る相棒にしてください。

# 先を見据え

## 新型コロナウイルス感染症 対応資金

埼玉県の融資制度(10月19日現在)

### 新型コロナウイルス感染症対応資金

利子・保証料減免制度あり

売上高等が前年同期比 <u>15%以上減少</u>	売上高等が前年同期比 5%以上減少している 小規模な個人事業主
運転資金・設備資金 4,000万円	
融資期間10年以内	
当初3年間無利子 4年目以降1.4%	当初3年間無利子 4年目以降1.5%
保証料なし	
無担保	

### 経営安定資金

災害復旧関連	特定業種関連
売上高等が前年同期比で <u>15%以上減少(危機関連保証 利用)または20%以上減少 (セーフティネット保証利用)</u>	売上高等が前年同期比 5%以上減少
運転資金・設備資金 1億6,000万円	運転資金 1億円
融資期間10年以内	
担保は取扱金融機関および保証協会との協議による 市町村で発行する認定書が必要	

### 経営あんしん資金

売上高等が前年同期比で減少または減少見込
運転資金 1億円 担保は取扱金融機関および 融資期間 10年以内 保証協会との協議による

詳しい制度内容やその他融資制度については下記にお問合  
せいただか、最寄りの金融機関へお尋ねください。  
川口商工会議所 経営支援課(平日9:00～17:30)  
TEL:048-228-2220

日本政策金融公庫の融資制度(10月19日現在)

### 新型コロナウイルス対策マル経資金

特別利子補給制度あり

最近1か月の売上高が前年または 前々年同期比で5%以上減少
運転資金・設備資金 通常融資額2,000万円+別枠1,000万円 運転資金7年以内 設備資金10年以内 無担保

### 新型コロナウイルス感染症特別貸付 特別利子補給制度あり

最近1か月の売上高が前年または 前々年同期比で5%以上減少
運転資金・設備資金 8,000万円 運転資金15年以内 設備資金20年以内 無担保

窓口での相談はホームページからご予約いただけます。  
その他融資のお申込み等は下記へお問合せください。  
日本政策金融公庫浦和支店(平日9:00～17:00)  
TEL:048-822-4310  
〒330-0064 さいたま市浦和区岸町4-25-14  
ホームページ: <https://www.jfc.go.jp/>

日本政策金融公庫浦和支店  
融資第二課長 広田真一氏



新型コロナウイルス感染症関連での融資は、埼玉県内5支店で約  
2万7,000件のお申込みをいただきました(8月末日時点)。一時は  
審査までお待たせすることもありましたが、現在ではおおむね平常通  
りのスピード感で対応させていただいている。これからも感染予防  
に配慮しながらお客様の支援に取り組んでまいります。

## 資金繰りのポイント



### 1 向こう2～3か月分の資金収支に ついてしっかり把握すること

「感覚」や「どんぶり勘定」では資金繰りは「ブレ」が必ず生じます。  
下記に記す方策で考えると良いです。

- ①現金・預金残高を常に正確に把握すること
- ②毎月の固定費(人件費・家賃等)を正確に把握すること
- ③手元預金の対粗利益額比率を把握すること  
(1か月分は普通、2か月分は良好、3か月分は優良です)
- ④向こう2～3か月間の借入金返済額の確保をすること

### 2 金融機関との取り引きにおいて月次返済金の あり方と新規借入金の双方を検討すること

金融機関との取り引きが長くても資金繰りには限界があります。  
日頃から資金不足に陥らないように管理を徹底すること、また  
対策を講じて準備しておくことが重要です。

- ①借替制度等の利用で元本の引き下げを行う
- ②新規借入を行う場合、据置期間を有効的に使う
- ③既存借入の返済猶予についても考えてみる
- ④いかなる場合においても事業計画の作成、資金繰り表の作成は行う

### 3 実行できることは 考えて即進めること

できることは即実行してください。  
常に顧みながら会社運営に尽力することが重要です。

- ①従業員とのコミュニケーションを図り、よりよい職場環境を構築する
- ②職場環境の見直しを通じて、従業員のモチベーション維持に努める
- ③人脈を広げ、幅広くアドバイスが得られる環境を整える
- ④情報収集についても積極的に取り組み、社内共有を図るよう努める

# 戻す! 元気アシストプログラム

何でも解決できる経営者の身近な相談相手として、川口商工会議所専属の「企業支援コーディネーター」と商工会議所職員が一丸となって、コロナ共存のもとで事業者の経営の安定と立て直し、新たな経営力をつくり出すサポートに全力で取り組みます。

## 3つの支援ポイント

- ① 事業者に寄り添う  
伴走型支援です。**
- ② 費用は川口商工会議所が  
原則負担します。**
- ③ 支援は最大10回までの  
長期支援が可能です。**

※ただし、支援内容によっては、専門家派遣費用の一部をご負担いただく場合があります。

## 経験豊富な企業支援コーディネーター



チーフ  
コーディネーター  
野口 満氏

自動車メーカーの研究開発部門に勤務し、現場の技術開発・商品開発に従事。退職後は、埼玉県よろず支援拠点のコーディネーターを務めるなど中小企業の経営課題の解決に貢献。平成30年度から川口商工会議所の企業支援コーディネーター。



コーディネーター  
松本 英伸氏

中小企業診断士。IT関連企業に勤務し、情報処理等のシステム開発を行う。退職後は、さいたま市産業創造財団や埼玉県診断協会等において製造業、飲食業、サービス業など幅広い業種を対象に創業や事業計画策定等の支援を実施する。令和元年8月から同企業支援コーディネーター。



コーディネーター  
高橋 聰氏

中小企業診断士。大手電子部品メーカーに勤務し、生産技術担当として、中国・深圳新工場立上げの海外プロジェクトに携わる。大田区の町工場の二代目経営者等を経て、SOYコンサルティング株を開業。令和元年8月から同企業支援コーディネーター。

## 経営診断 & 実践サポート

① 経営チェックシートの記入・提出

② 専門家・職員による訪問ヒアリング

③ 経営診断書のフィードバック



経営の悩みにアドバイスがほしい

## 元気アシストコース(短期支援) 最大3回まで無料支援

個別の経営課題に対して、企業支援コーディネーターをはじめとした専門家とともに事業者に寄り添ったワンストップ支援を行います。新型コロナウイルス感染症の影響により必要となった経営計画の見直しや新たな販路開拓、加速するデジタル化への対応など、喫緊の課題解決に取り組みます。

### 全力で一緒にサポート!

- ☞ 経営革新計画書の作成支援
- ☞ 各種補助金・助成金申請書作成アドバイス
- ☞ 経営改善計画の作成、企業分析
- ☞ 協調融資・資金計画等の資金調達支援

# 専門家との強力タッグで 経営のチカラを取り

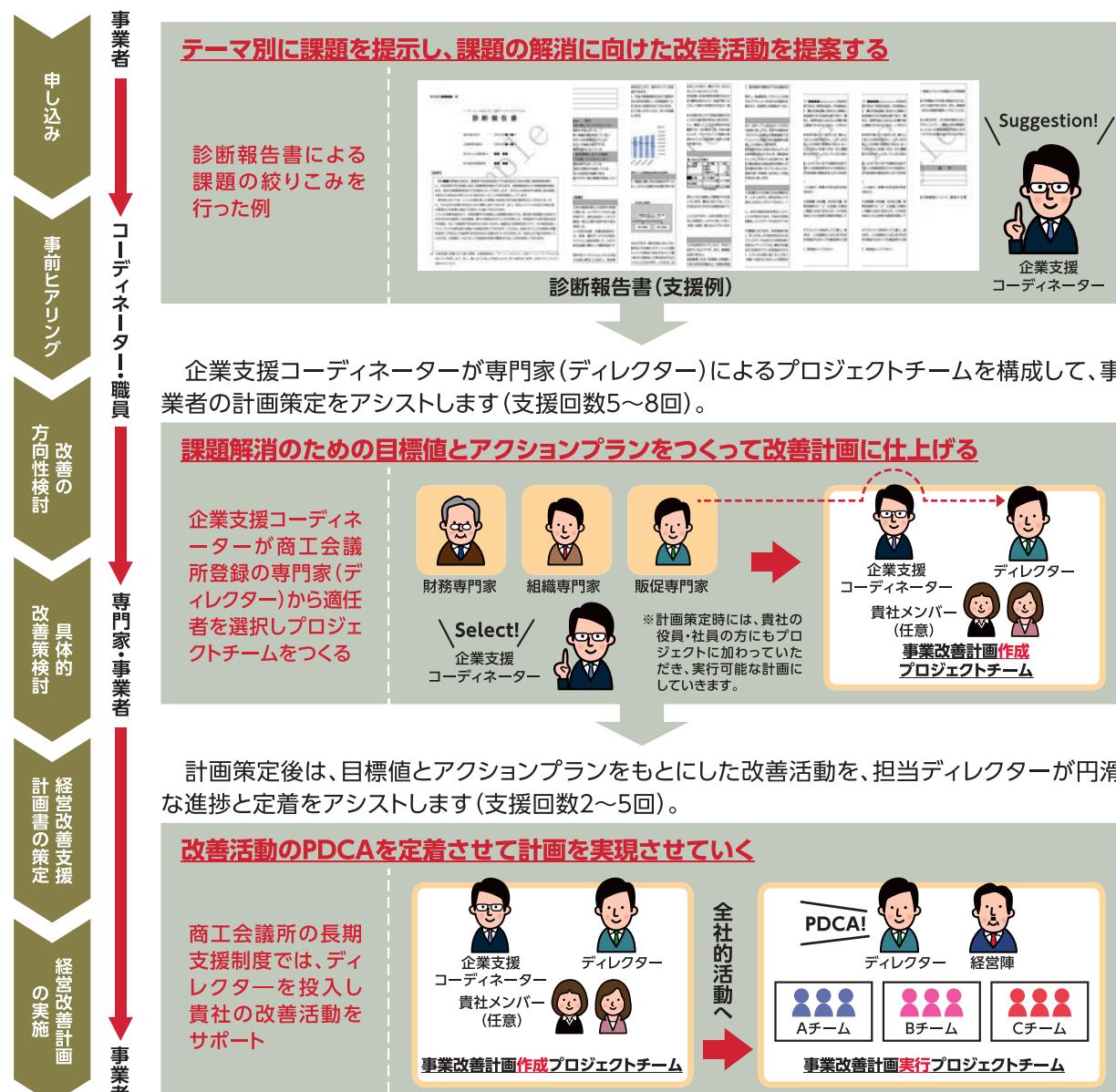
じっくりしっかり取り組みたい

## 超・元気アシストコース(長期支援) 最大10回の支援

中長期的な視野での経営課題の解決に取り組みます。企業支援コーディネーターを中心に、事業者と共にプロジェクトチームを組み、事業再建や更なる成長に向けた「事業改善計画」を策定し、実行支援を行っていきます。

### 支援イメージ

事前ヒアリングでは、企業支援コーディネーターが財務・事業の総合診断を行い、テーマ別に経営課題を整理して『診断報告書』にまとめて共有します。



\*事前ヒアリング後、長期支援へ移行する場合は、費用の一部負担をお願いします。

【お問合せ】川口商工会議所 経営支援課

TEL:048-228-2220

# 変わるビジネス、 生き抜くヒントがここにある！

新型コロナウイルスという目にみえない脅威が、経済活動や暮らしに多大な影響を与えています。皆さまの事業所でも、営業自粛や勤務体制・営業形態の変更等を余儀なくされたことでしょう。

しかしその逆境をはね返すように、状況打開のための工夫を凝らし、新たなビジネスモデルを打ち出した事業所が多くあります。補助金の活用、感染予防対策の徹底、新製品の開発や新サービスの提供…。ここからは、様々なアイデアが詰まった前向きな活動事例を紹介します。

// ニューノーマル時代の  
未来を描く //



## 持続化補助金を活用して販路拡大

### 持続化補助金

ネット販売システムの構築や展示会への出展、陳列レイアウトの改良など販路開拓の取り組みに活用できる補助金です。制度の詳細はp16をご覧ください。

COMPANY

1

### 世の中の変化に 対応した取り組みを



Name Of Enterprise

企業名 スタークリーニング 代表 浜野敏一 氏



Employee Number

従業員数 16名



Type of Industry

業種 クリーニング業(川口市前川)



PRについて目がいってしまう、情報満載の外観

前川、蕨、柳崎の3店舗でクリーニング店を営んでいます。機械に頼らず、自社工場にて職人の手による細やかな仕上げにこだわり、他社との差別化を心がけています。

顧客の8割が一般のお客様、特にサラリーマンであることから、コロナによる緊急事態宣言後は在宅ワークの影響もあり、大きく売上げが落ち込みました。しかし、以前から無人システムに興味があり、去年の夏から秋に掛けて「24時間お預かりBOX」を設置したばかりでした。そこで、更にスピード感をもって新たな取り組みを推し進めました。完全な非対面型のクリーニング受け取り・返却サービスを10月15日からスタートしています。

アプリを導入することによりオンライン決済や返却の予約が行えるようになり、お客様の利便性だけでなく、従業員の負担も減らすことができます。持続化給付金を活用して広くサービスを宣伝し、他社に先駆けて行うことで、自社のアピールになり、大きな強みになると考えます。事業承継補助金なども活用し、新しいシステムの他、アプリでの集荷予約サービスも検討していく予定です。コロナ禍であっても、時代の変化を冷静に捉え、常に責任を持ちながら新しい取り組みにチャレンジしたいと思っています。



返却ロッカー



預かりBOX

Information  
<http://star-cl.com/>



COMPANY

2

## コロナ禍だからこそ、想いを伝えるジュエリーを



Name Of Enterprise

企業名 アトリエ ド・オール 代表 青柳光春 氏



Employee Number

従業員数 5名



Type of Industry

業 種 ジュエリー製造・販売業(川口市芝宮根町)



青柳さん(後方)、デザイナーの檜佐さん(右)、高田さん(左)

創業1981年、父の代より川口の地でジュエリー工房を営んでいます。注文を受けてジュエリーをデザインしあ届けするまで、職人でもある私たちが責任をもって担当し、小さな工房ならではの丁寧な手仕事で想いの込もったジュエリーをつくっています。

もともとは取引先関連からの注文が多かったのですが、このコロナ禍で挙式ができない新婚のご主人様から奥様へのサプライズとしてご注文を頂くなど、こんな時代だからこそ、大切な方へ想いの込もったジュエリーを贈りたいという方が増え、私たちの手からお客様へ直接お渡ししたいという思いが強くなりました。

そういった経緯があり、コロナ禍ではありますが、この11月、浦和駅近くに待望の新店舗「シプレ ド・オール」をオープンします。ショーケース購入費や今後計画しているWebショップの設立と仮想試着システム導入のための初期費用は、持続化補助金を活用していきます。新店舗では、私たちの作業を目の前でご覧いただけたり、ご自身でジュエリーに刻印したりできるよう考えています。ジュエリーは、音楽のようにその時の思い出をよみがえらせてくれるツール。人生の節目に寄り添う、世界でたった一つのジュエリーを提供していきたいです。



天然石は米国へ自ら買い付けに行くことも



Information

<http://atelierdor.jp/>

COMPANY

3

## コロナ禍こそ、動き、届ける工夫とアイディア



Name Of Enterprise

企業名 セルフ酒スタンド ガソリン(株式会社TWO PEACE)  
代表取締役 金得靖 氏

Employee Number

従業員数 5名



Type of Industry

業 種 居酒屋(川口市本町)



川口本町「セルフ酒スタンド ガソリン」の前で。近所の人にも好評

川口・西川口で3店舗を経営して16年、いずれも、お客様に愛される居心地の良い店を目指しています。

コロナ禍の営業自粛中に移動販売車を購入しました。補助金を検討する前に動き出していましたが、さかのぼって申請できるということで持続化補助金の申請をしました。お客様が来られないのなら自分が届ければ良い。移動販売車で豊洲に仕入れに赴き、そのまま取引先の八百屋さんや酒屋さんの前を借りて、時にはカフェの店先で鮮魚や加工食品を販売しました。場所によって客層も変わるのでラインナップを変えたり、小分けにして一人分でも買いやしくしたり、立地に合わせて工夫をするのは店舗と一緒にです。



毎朝豊洲で仕入れた鮮魚は週に一度来る魚屋さんとして喜ばれる

店も再開できたため、今はその店先で販売しています。店舗の方はコロナ前の7~8割程度の客足。コロナとどう向き合っていくか考える今、会社としては明るく、前向きにアイディアを出し合って、元気に営業しています。



Information

<https://seruhusakesutandogasorin.owst.jp/>

## IT導入補助金で時流に乗る

### IT導入補助金

ITツールを活用することで社内の情報共有や事務作業の自動化・効率化、顧客へのアプローチ等が実現します。制度の詳細はp16をご覧ください。

COMPANY

4

### クラウド化で テレワークを可能に



Name Of Enterprise

企業名 城信機械株式会社 代表取締役 上杉篤信 氏



Employee Number

従業員数 19名



Type of Industry

業種 金属ロール加工業(川口市東領家)



代表取締役 上杉篤信氏

コロナ禍でも仕事を休業することは取引先に迷惑がかかることになるので、テレワークでも事務(主に経理業務)が円滑に進むよう対策を取りたかったため、IT導入補助金を申請しました。また、災害対策の兼ね合いもあり、テレワークだけでなく事務代行サービスも一緒に活用しています。

5月後半に申請の準備をし始めて、7月初旬に申請、8月に決定、9月にはIT導入補助金を活用して事務ソフトのクラウド化を行いました。もともと使用していたソフトのクラウド化でしたので、特に抵抗もなく業務を進めています。これによって社員1人がほぼテレワークになっています。



社員が感染しないために、できる限りの対策を講じている

弊社は市内に工場が3つありますが、いずれかで感染者が出ても仕事が継続できるように、工場間の行き来は決められた人以外しないようにしています。また、電車通勤はマイカー通勤に変更し、市外の社員に対しては、会社で社員用の部屋を借りてそこから通勤してもらうなど、不特定多数の人との接触を減らすよう対策しています。

Information  
<https://www.jyousinkikai.com/>



COMPANY

5

### 事務システムの一元化、 コロナ後を見据えた体制整備



Name Of Enterprise

企業名 日本シーム株式会社 代表取締役 木口達也 氏



Employee Number

従業員数 社員34名



Type of Industry

業種 プラスチック再生機械メーカー(川口市大字安行北谷)



代表取締役 木口達也 氏

創業以来3000件以上の機械導入実績があり、粉碎機メーカーとして蓄積された技術力と実績があります。開発設計、製造、販売まで一貫して自社で行っており、プラスチック機械の専門メーカーとして様々な製品の再利用、再処理できる手段を追求し、粉碎、混合、洗浄等のリサイクル技術開発により、お客様のご要望に合わせた適切なご提案を行っております。

コロナで受注が減少したこの機会にIT導入補助金を活用し、事務システムの一元化を図りました。実務作業効率アップや残業時間・休日出勤の減少、リスクマネジメントに繋がり、社員への負担も軽減できると確信しております。今後新型コロナウイルス感染症が落ち着き、景気が回復した時には、今の社員数のまま大量受注に応えられる、より強靭な体制を築く事ができると思います。



システムの一元化によるトレーニング風景。  
コロナ対策を万全にして

様々な問題を抱えている時代を、これからもリサイクルとプラスチック生産に関連する「機械創り」を通して地球環境に貢献しながら、一層お客様に満足して頂ける商品の提供をしてまいります。

Information  
<https://www.nihon-cim.co.jp/>



## 最先端をいく製品の提供

COMPANY

6

### 常に変化し、進化を続ける



Name Of Enterprise

企業名 株式会社ダイトク 代表取締役社長 主代直樹 氏



Employee Number

従業員数 55名



Type of Industry

業種 産業用LED照明・防犯カメラ企画製造・販売業(川口市南鳩ヶ谷)



サーマルカメラと共に

1994年の設立当初は立体駐車場の設置工事を軸に、24時間対応のメンテナンスも手がけることで事業の安定化を図りました。「ないものはつくる 常に変化していく」というポリシーの下、2008年にはLED照明、2010年には監視カメラの部品開発など異なる分野にも進出しています。

昨年末の段階では、東京五輪と水銀の2020年問題を視野にLEDの需要が増えると予想していましたが、新型コロナウイルスの影響を見て、すぐにサーマルカメラの開発に着手しました。もともと中国で開発された顔認証のゲートシステムでしたが、日本人の感性に合った使いやすい形に納得いくまで改良、薬機法の問題もクリアし、ようやく7月に顔認証体表面温度測定器『顔熱』をリリースすることができました。この『顔熱』はドア開閉時の連動や音声案内など様々な機能を付け加えることで、新型コロナウイルスが終息しても継続して使えるように工夫しています。

今回得た薬機法の知識を武器に、今後は医療機器の分野へ進出するなど、常に変化していくつもりです。



Thermo-AI 顔熱



Information

<http://www.daitoku-p.co.jp/>



COMPANY

7

### 時代のニーズに合った 光触媒銅繊維シートの販売



Name Of Enterprise

企業名 株式会社グッドビズ 代表取締役 森田雅之 氏



Employee Number

従業員数 2名



Type of Industry

業種 GUDシートの販売業(川口市石神)

マスクと合わせて使用できる  
ところもシートタイプならでは



当社は高い抗菌・抗ウイルス性能が特長の光触媒銅繊維シート「GUDシート」の販売を行っています。GUDシートは、群馬大学発のベンチャー企業である(株)グッドアイが同大学と共同開発し、2020年2月に完成了しました。高い抗菌・抗ウイルス性能を持つ光触媒と銅とを組み合わせることにより、ウイルスの不活化率が30分間で99.98%になります。また、ウイルスが付いた指をシートでこする実験では、ウイルスの数を30秒間で99.9%以上除去しました。シートタイプのため様々な形に加工して利用できます。群馬県ではすでに小中学校や民間施設等でドアノブやエレベーターのボタンなどへ導入しています。

今後も環境に良いものを中心に皆様の役に立つものを提供していきたいと思います。



Information

TEL.048-229-3462

## 事務所の対策と社内コミュニケーション

COMPANY

8

### 徹底した感染対策と苦境を乗り切る話題づくり



Name Of Enterprise

企業名 株式会社キット 代表取締役社長 三浦大 氏



Employee Number

従業員数 48名



Type of Industry

業種 生産設備・洗浄設備製造業(川口市川口)



Webミーティングも予防対策のひとつ

当社は製薬・化学・食品工場のIBC(コンテナ容器)ハンドリング設備や洗浄設備の、設計・製造からメンテナンスまで行っています。緊急事態宣言中は時差出勤やテレワークの体制を敷いて感染予防に努め、宣言解除後はほぼ通常の勤務体制に戻しましたが、**感染リスクの高い社員の完全在宅勤務やフロアの換気、消毒液の設置や席の分散など工夫**しています。またお客様の来社や対面の会議は極力減らし、オンラインの活用で密や接触を避けるようにしています。

外出自粛期間では、**社員の声から社長が考案した「お取り寄せコンテスト」を実施しました**。コロナに負けるな!ステイホームを楽しもう!をテーマにした企画です。費用の一部を会社が負担し、お取り寄せで楽し



お取り寄せコンテストの閲覧画面。  
タイトルや一言コメントで楽しい投稿に

んだそれぞれの「ステイホーム」を社内ポータルサイトに投稿してもらいました。中止になった旅行先の食材を取り寄せたり家族で楽しめるゲームやホームシアターを購入したりと、想像以上に多様で充実した投稿になりました。先の見えない不安の中、楽しい話題で社員一同明るい気持ちになり、自粛期間を前向きに過ごすことができました。



Information

<https://www.kit-colt.co.jp/>



## 飲食業界の新たな取り組み

COMPANY

9

### 新たな販路の開拓でお客様とのつながりを



Name Of Enterprise

企業名 有限会社村田屋 村田尚斗 氏



Employee Number

従業員数 10名



Type of Industry

業種 菓子類の製造・販売業(川口市西川口)



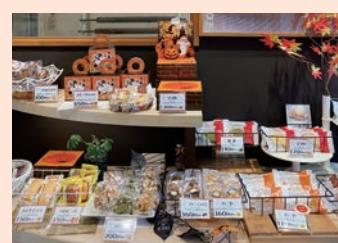
季節に合ったディスプレイ

店舗でのお菓子の製造・販売と、結婚式をメインとした卸売をしてきましたが、コロナの影響で売り上げの多くを占めていた結婚式の売上がゼロとなってしまいました。しかし、それを機に店舗での販売や製造に力を入れるために新しい試みを始めました。

自粛期間中は短縮営業をしながら、まずは**インターネットでの販売を強化**。写真を撮り直し、内容も組み直してサイズなどの詳細情報も加えてよりわかりやすくしました。次に、出前館やUberEatsなど**デリバ**

**リーサービス業者への登録**もしました。デリバリーはスイーツを扱う店が少なかったこともあり、反響をいただいている。さらに時間ができたことで、季節のバウムクーヘンやフルーツ大福を毎月出すようにするなど、店を丁寧につくり込んでいくことができました。それらの積み重ねがお客様へつながったと実感しています。

「人と人の心を結ぶ」というコンセプトを大切に、これからも長く店舗を続けていきたいと思います。



通りに面した開放的な店舗



Information

TEL:048-252-1739  
<https://muratayabaum.thebase.in/>



COMPANY  
10

## 新しい試みの弁当販売、 模索しながらの営業再開



Name Of Enterprise

企業名 とんかつ とん多 店主 丸田博則 氏



Employee Number

従業員数 2名



Type of Industry

業種 とんかつ店(川口市芝中田)



店頭ののぼりを見て弁当を買いに来るお客様も

とんかつや、とんテキなどご好評いただき、今年創業39年を迎えます。

3~4月の2か月間は休業しました。休業中はお店の売上が無く厳しい状況でしたが、**家族の協力もあり、新たに弁当の開発に挑戦**。5月に販売を開始したところ、店頭ののぼりやチラシ配布による宣伝、また口コミでもうわさが徐々に広がり、弁当の売り上げは順調に伸びました。5月以降も店内飲食の再開はできなかったものの、給付金やクラウドファンディングを活用しながら少しづつお店の運営を続けることができました。そして7月からは店内飲食の営業を再開。**提供する食事を主力メニューに絞る、客席を減らすなど、感染予防対策をとっています。**



特製とんテキ弁当  
特製ロースかつ弁当

休業中には、常連のお客様から励ましのお言葉をいただき、営業再開に前向きになることができました。まだ以前の状態に戻ったとは言えませんが、今回始めた弁当販売も継続しながら、応援してくださる皆様に長くお店の味を提供し続けられたらと思います。



Information  
TEL.048-268-7505

COMPANY  
11

## コロナをきっかけに 新たな販売方法を企画中



Name Of Enterprise

企業名 Power Dish 松五郎 代表取締役 宮崎夕子 氏



Employee Number

従業員数 8名



Type of Industry

業種 創作料理店(川口市本町)



屋外席を設けた店舗入り口

川口駅に近い住宅街に店を構えて18年、大人の隠れ家としてブルゴーニュワインと創作料理に力を入れてきました。近年ではお客様の要望に応えるべく、女性が好むフルーティーな日本酒も多く取り入れるようにしています。

コロナによる緊急事態宣言が発令されて店への客足が遠のきはじめてから、**テイクアウト商品「家呑みおつまみセット」が大変好調です**。クリスマスなどのイベント時にのみ扱っていたのですが、通年扱うことにしたことが良い結果に繋がりました。また、秋からは**日曜日の昼時に惣菜商品の販売をスタート**。ご近所の方に好評で、今後は動向を見据えながら柔軟に対応していきたいと思っています。

さらに現在、商工会議所や中小企業診断士と一緒に経営革新計画を策定しながら新たな販売方法を企画しています。その企画とは、松五郎オリジナルの創作料理を真空パックにしてネットなどで販売するというもの。自宅で温めたり焼いたりするだけでお店と同じ味を楽しむことができます。まだ準備段階ではありますが、先代からのポリシーである「ナンバー1より、オンリー1」の精神を忘れず、お客様を信じて誠実に商売をして行きたいと思っています。



辛い時期も元気でポジティブな  
スタッフに支えられています



Information  
TEL.048-251-3666